

# 教員の長時間労働の解消は



備前島久仁子



教育長

## 「80時間超ゼロ」に向けて実践

**質問** 県教育委員会が昨年実施した調査で、教職員の時間外勤務で「過労死ライン」とされる月80時間を超える割合が、公立中学校で16・1%、100時間超も5%になると明かされた。多忙な教職員の働き方の改善が求められているが、その対応は。

**答弁** 教育長 町では小中学校にタイムカードを導入し、教員の労働時間の把握をするとともに、主な5つの対策を講じている。

1つ目は、「人的環境の整備」として、全ての小中学校にスクール・サポート・スタッフやキャリア・サポート・スタッフ、中学校には部活動指導員を配置し、教員の負担軽減を図っている。

2つ目は、「休暇取得の奨励」として、夏季休業中に7日間、各中学校園を閉鎖し、連続して休暇を取得できるようにし、さらに夏季に4日間、冬季には2日



教員の負担軽減は、質の良い教育へつながる

間の年休取得を奨励している。

3つ目は、「心身の健康状態の把握」として時間外勤務が月80時間を超えた教員に対し、校長の面談等を行っている。

4つ目は、「ICTを活用した業務改善」、5つ目は、中学校の部活動の在り方や地域との連携について検討していく。

長時間労働解消の目的は、質の高い教育活動を持続的に、「自立する力」と「共生する力」を身に付けた、たくましい子供を育てることである。そのため

に、教員が疲弊することなく心身ともに健康で、持てる力を十分発揮できる環境が重要だ。

**水辺の森の管理には毎年の予算を**

**質問** 水辺の森公園は、愛する会の皆さんの努力で通年に亘り、草刈りや清掃が行われている。シヨウビン沼の堆積土砂の除去作業も行われ、人々の癒しの場になっている。鳥川には毎年、白鳥が飛来し観光名所となっているが、ごみ対策や白鳥を守る取り組みは。

**答弁** 町長 河川敷の管理は高崎河川国道事務所となり、直接的に町が関与できないが、相談・要望があれば受け付け、白鳥の保護と自然環境の保全に取り組んでいきたい。

**こんな質問もしています**

・新型コロナウイルス感染拡大が止まらない。「まん延防止等重点措置」の内容は

# 無症状・潜在的感染者の把握を



宇津木治宣



町長

## 簡易キットを利用した検査を実施

**質問** 新型コロナウイルスが小学生や園児にも感染拡大し、危機的状況だ。PCR検査により無症状・潜在的感染者の把握に取り組む時では。

**答弁** 町長 保健所のPCR検査の対象外となった学校等において、園児や児童・生徒及び職員について範囲を拡大して検査するため、簡易キット検査料の補正予算を計上した。

**質問** 65歳以下のコロナワクチン接種に際しては、かかりつけ医がない、平日は仕事があるなどの理由から、集団接種の実施が求められるのでは。

**答弁** 町長 集団接種に向け調整をしている。

町内の医療機関へ協力を打診しており、7月中をめどに始めたい。日曜日に、町文化センターでの実施を想定している。

## 生活困窮者支援の施策は

**質問** 町は、群馬県司法書士会と生活困窮者等への支援に関する協定を締結したが、その狙いと運用は。

**答弁** 町長 福祉に関する相談事は年々、複雑多岐になってきており、その対応も行政である役場には限界がある。相続や登記に関する事案など、司法書士からの助言や実務対応の一部について、司法書士会に協力要請ができるようになった。

## 玉村内科クリニックの跡地利用について

**質問** 玉村内科クリニック跡地に建設される上陽分団詰所の概要は。

**答弁** 町長 延床面積1000平方メートル程度の鉄骨造地上2階建てで、1階は消防ポンプ自動車の車庫と備品の物

置、トイレを配置し、2階は分団員が20人待機できるような居室及び調理場、トイレ等を配置する。

また、別棟として、軽可搬ポンプ車庫兼防災倉庫用のプレハブ物置を設置し、その他ホース乾燥塔や外構工事の整備を予定である。

**質問** 今後、跡地の利用は、詰所建設のほか、多目的施設など、地域に資する活用を図るべきでは。

**答弁** 町長 消防団の土地利用の状況が確定次第、その活用を検討していく。

**こんな質問もしています**

・にぎわいのあるまちづくりについて

